

奴(やっこ)さんの折り方

--- は谷折り



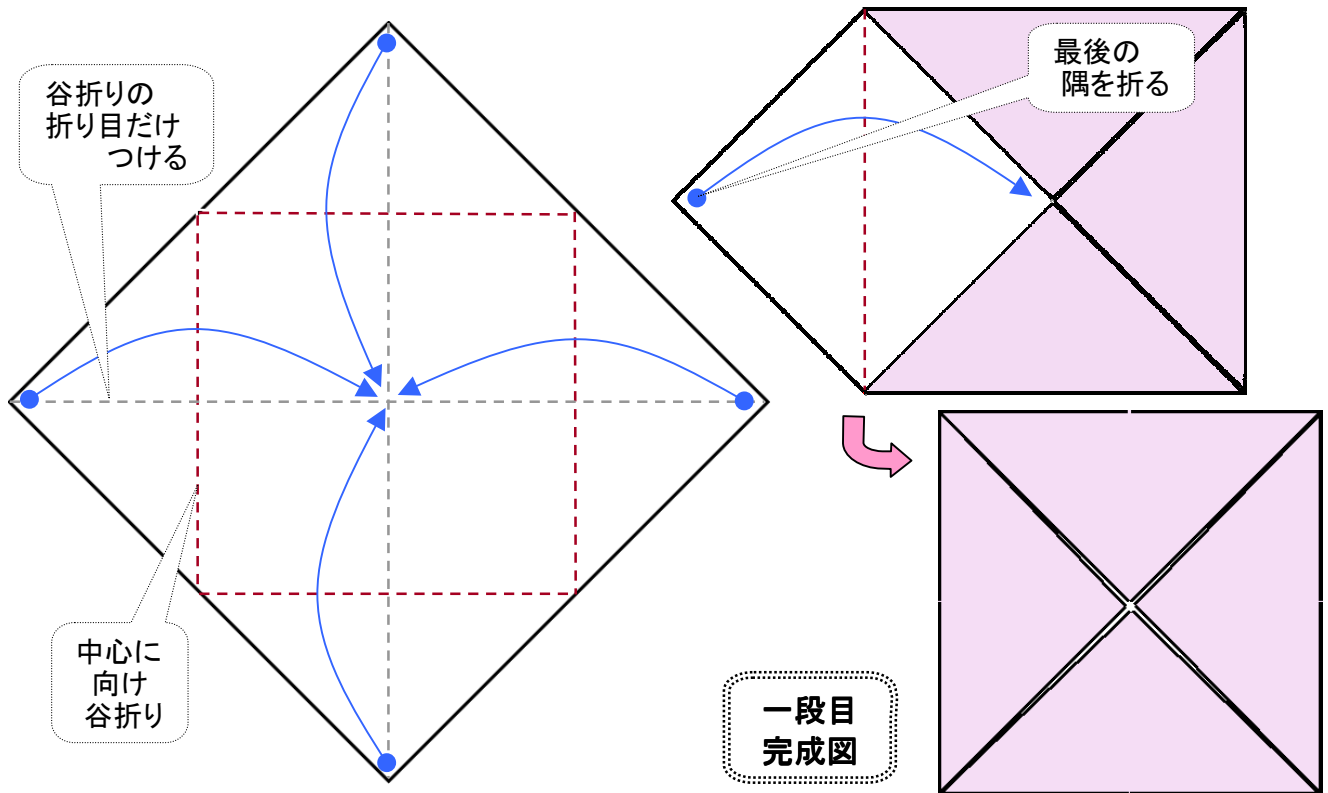
- . - は山折り



奴さんの折り方は、初級の基本折りの一種で、ここからいろいろな折り方が広がる。

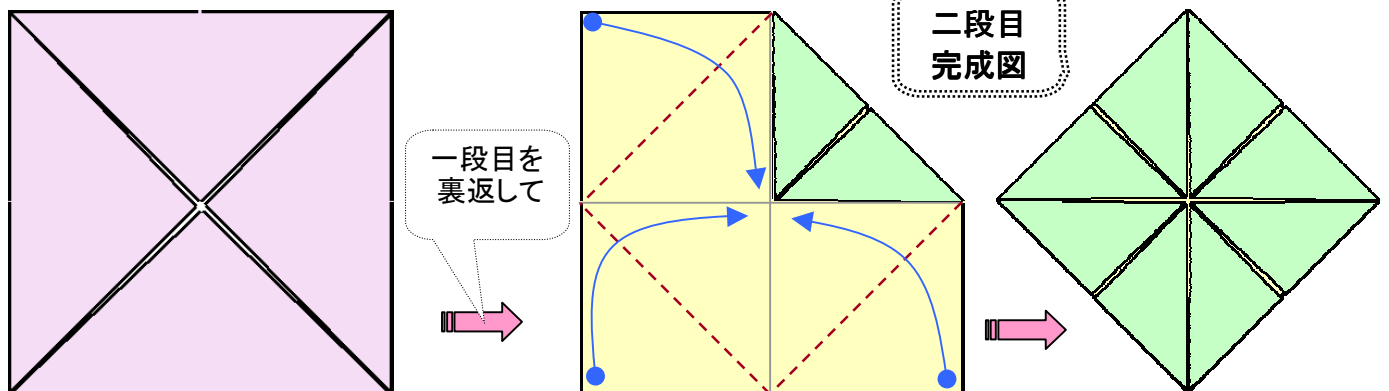
<1> 奴さん折り一段目

- ① 折り紙を準備し、色面を「裏」にして対角線の隅と隅を合わせ、中心に印をつける。
次いでもとに広げ、色面を裏にしたまま、中心の目印に向け四隅を折れば一段目完成である。



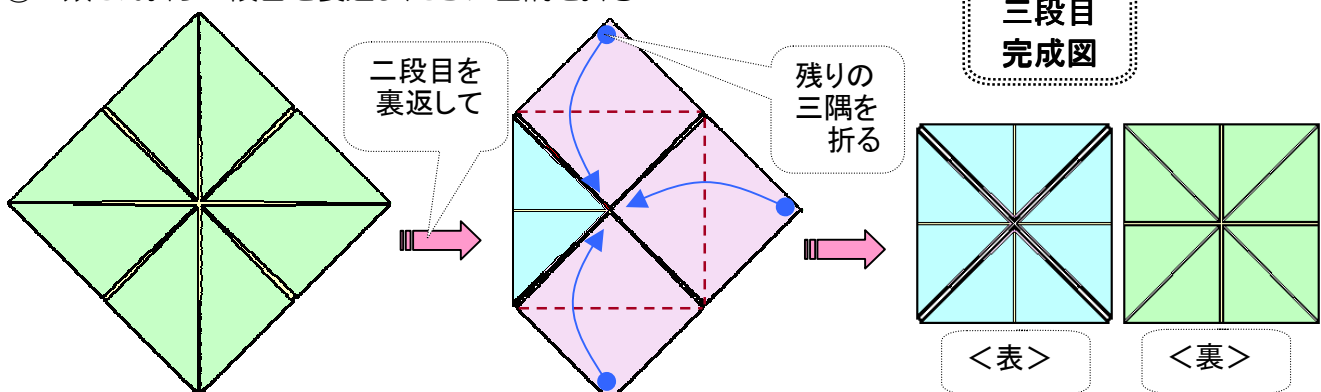
<2> 奴さん折り二段目

- ② 奴さん折り一段目を裏返し、四隅を折る。



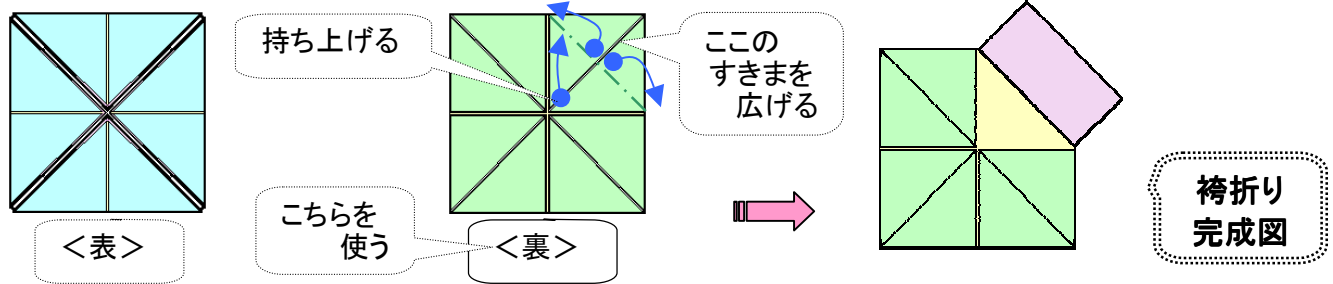
<3> 奴さん折り三段目

- ③ 奴さん折り二段目を裏返し、さらに四隅を折る。



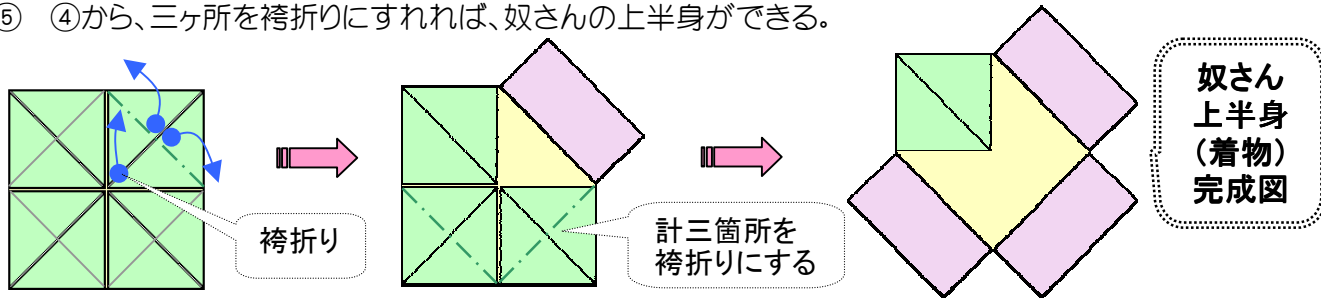
<4> 袴(はかま)折り

④ 奴さん折り三段目の裏図のちいさな正方形の一枚を図のように両側に広げるのが袴折りである。



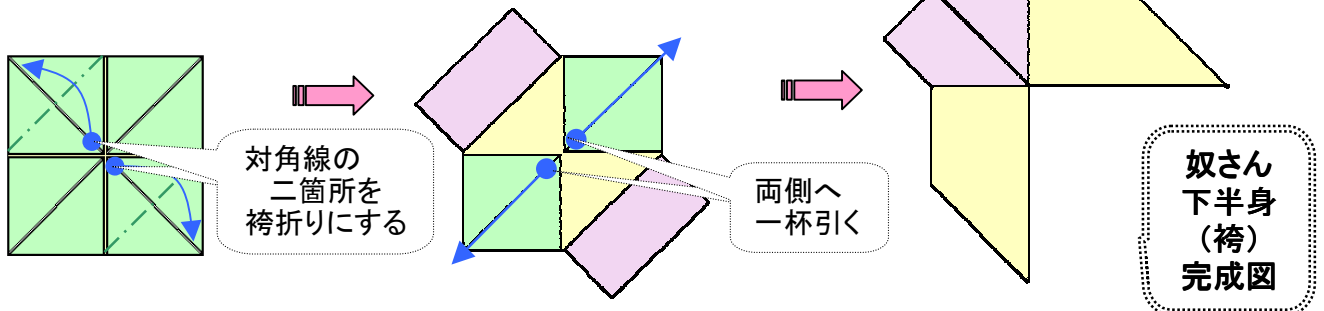
<5> 奴さんの上半身(着物の部分)の折り方

⑤ ④から、三ヶ所を袴折りにすれば、奴さんの上半身ができる。



<6> 奴さんの下半身(袴の部分)の折り方

⑥ ④から、対角線の二ヶ所を袴折りにし、袴折りにしなかった残り二つの小さな四角の中心側を持ち引き離す。次いで持っている場所を折り目にしながら折ると下半身の袴ができる。



<7> 奴さんの完成

⑦ 見てわかる通り、奴さんの上半身(着物)と下半身(袴)を組み合わせるとでき上がる。

<8> だまかし船の折り方

⑧ 奴さん折り三段目の裏図までを準備する。奴さんの下半身の折り方と同様に、対角線の小さな四角の中心側を持ち、両側に引き離す。さらに残った2つの四角を同様に引き離す。これを図のような折り目を選び、この折り目に従って折ると「だまかし船」ができ上がる。

